

- ◆ 連立政権で欠く事の出来ないのは、1994 年6月 30 に誕生した『**自社さ連立政権**』です。自民党・社会党・新党さきがけによる連立政権で、首相は社会党の村山富市が就任。
『自社さ連立政権』誕生までは、自民党と社会党はまさに「水と油」の関係であり、誰もが両政党が連立を組むなどとは想定もしていませんでした。
細川内閣終焉後、少数与党の自民党を主導する竹下登により、社会党とさきがけとの連立協議が水面下で進み、自・社・さ3党で連立が組まれました。戦後政治を象徴する「55年体制」にピリオドを打った政権とも言えます。
自衛隊の合憲性さえ一致しない自民と社会でしたが、「何があっても政権に固辞したい自民党と、政権についてみたい社会党の野合連合」とも揶揄されました。
- ◆ 1996 年1月 11 日、村山富市首相の辞任を受け、同日、自・社・さ連立による第 1 次『**橋本連立内閣**』が発足します。
- ◆ 1996 年10月の『第 41 回衆議院議員総選挙』で、社会民主党（同年 1 月に党名変更）・さきがけの両党は総選挙で大きく議席を減らし、壊滅的な打撃を受けました。半面、自民党は息を吹き返し議席を増加、衆院での過半数を回復します。総選挙後に成立した「第 2 次橋本内閣」では、社民党・さきがけ両党は『**閣外協力**』に転じます。事実上、『自社さ連立政権』は終焉を迎えます。
- ◆ 1998 年7月発足の『**小渕内閣**』は自民党単独政権。2000 年4月『**森内閣**』、2001 年4月『**小泉内閣**』は『**自・公・保守連立内閣**』。2006 年9月から 2009 年9月までの『第 1 次安倍内閣』、『**福田康夫内閣**』、『**麻生内閣**』までは『**自公連立内閣**』です。
- ◆ 2009 年8月の『第 45 回衆議院議員総選挙』は自民党が大敗。選挙後、民主党と社会民主党、国民新党の三党で『**民主党連立政権**』が発足。9月 16 日に鳩山由紀夫が首相に就任、鳩山内閣が誕生します。
翌 2010 年7月、与党・民主党は菅直人首相のもとで『第 22 回参議院議員通常選挙』を実施。民主党にとっては政権交代後、初の与党としての大型国政選挙であり、対する自民党は野党としてのぞむ初の大型国政選挙でした。結果は、民主党が参議院で過半数割れし、「衆参ねじれ国会」となり、民主党政権への求心力低下が起きました。
以降、与党の民主党は野党の自民党、公明党と「社会保障と税の一体改革」の為に『**三党合意**』を結ぶなどし、法案成立を図っています。大枠では、これも『**パーシャル連合（部分連合）**』と言えます。
- ◆ 2012 年11月 16 日に衆議院が解散。12月 16 日に実施された『第 46 回衆議院議員総選挙』で与党の民主党が大敗。自民・公明で政権交代が確定。同年 12月 26 日、野田佳彦首相（野田第 3 次改造内閣）の総辞職に伴い、安倍晋三自民党総裁が首相に任命され、「第 2 次安倍内閣」が誕生。『**自公連立政権**』が誕生し、以後、2020 年9月まで安倍連立内閣は続きました。
- ◆ 2020 年9月 16 日～2021 年10月 4 日：菅自公連立内閣
2021 年10月 4 日～2024 年10月 1 日：岸田自公連立内閣
2024 年10月 1 日～：石破自公連立内閣
今総選挙を受け、少数与党となった『**石破自公連立内閣**』ですが、今後の政権運営の安定を求め、どの政党と閣内・閣外協力を求めるのか、その枠組みが注目されます。